

図2 有珠山 最近の火山活動経過図 (1995年1月～2007年10月)

↑印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

・2000年9月以降、地震回数は一日あたり概ね5回以下で推移しています。

1) 赤外放射温度計や赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感じて温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

表 1 有珠山 地震・微動の月回数 (A点: 図3のUSUA)

2006~2007年	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
地震回数	33	37	40	36	24	37	33	26	26	41	20	26
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

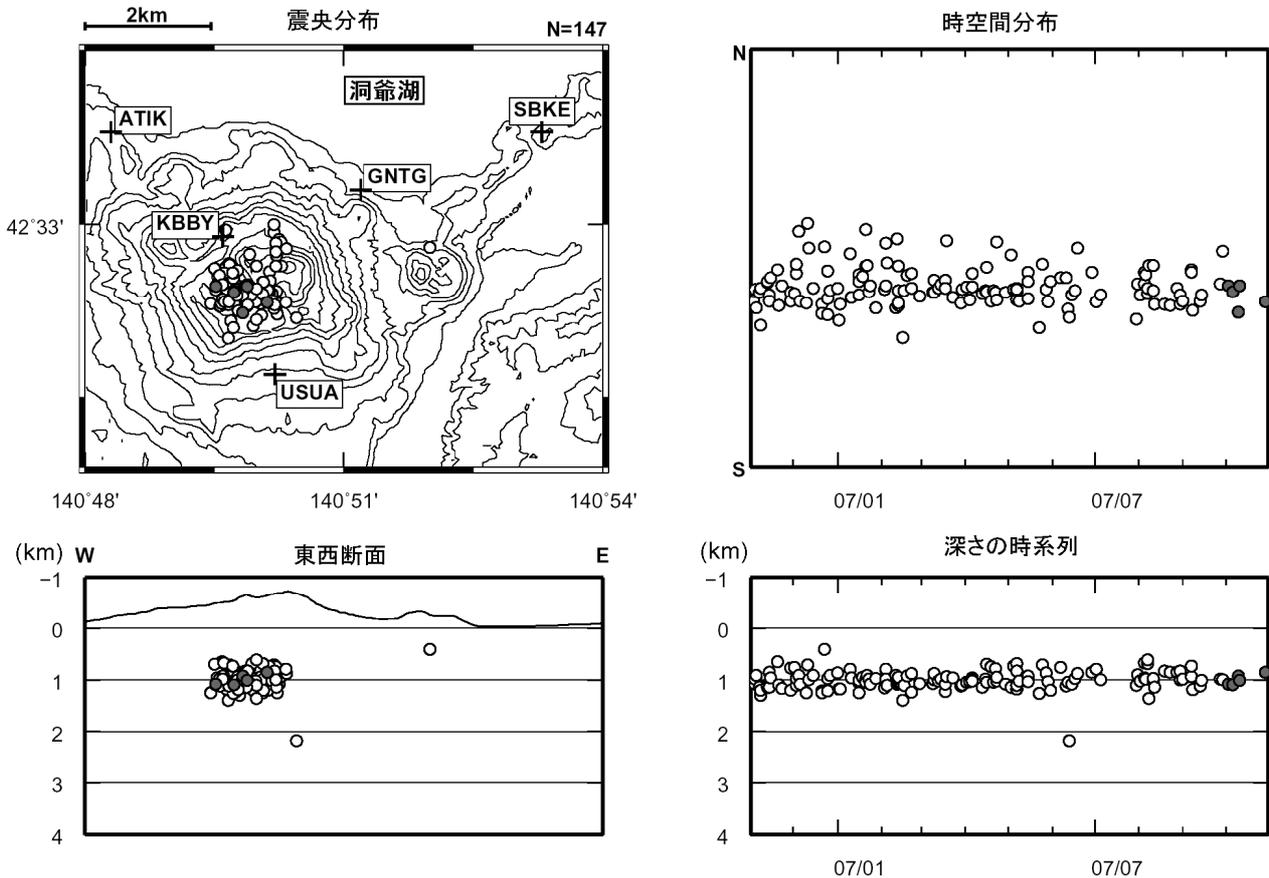


図 3 有珠山 震源分布図 (2006 年 11 月~2007 年 10 月、+は地震観測点)

- 印は今期間 (2007 年 10 月) の震源
- 印は前期間までの 11 ヶ月間 (2006 年 11 月~2007 年 9 月) の震源
- ・前期間までの震源は山頂部直下の浅い所 (山頂から深さ 1.5km 付近) に集中しています。今期間に求まった震源もこの領域内に分布しています。

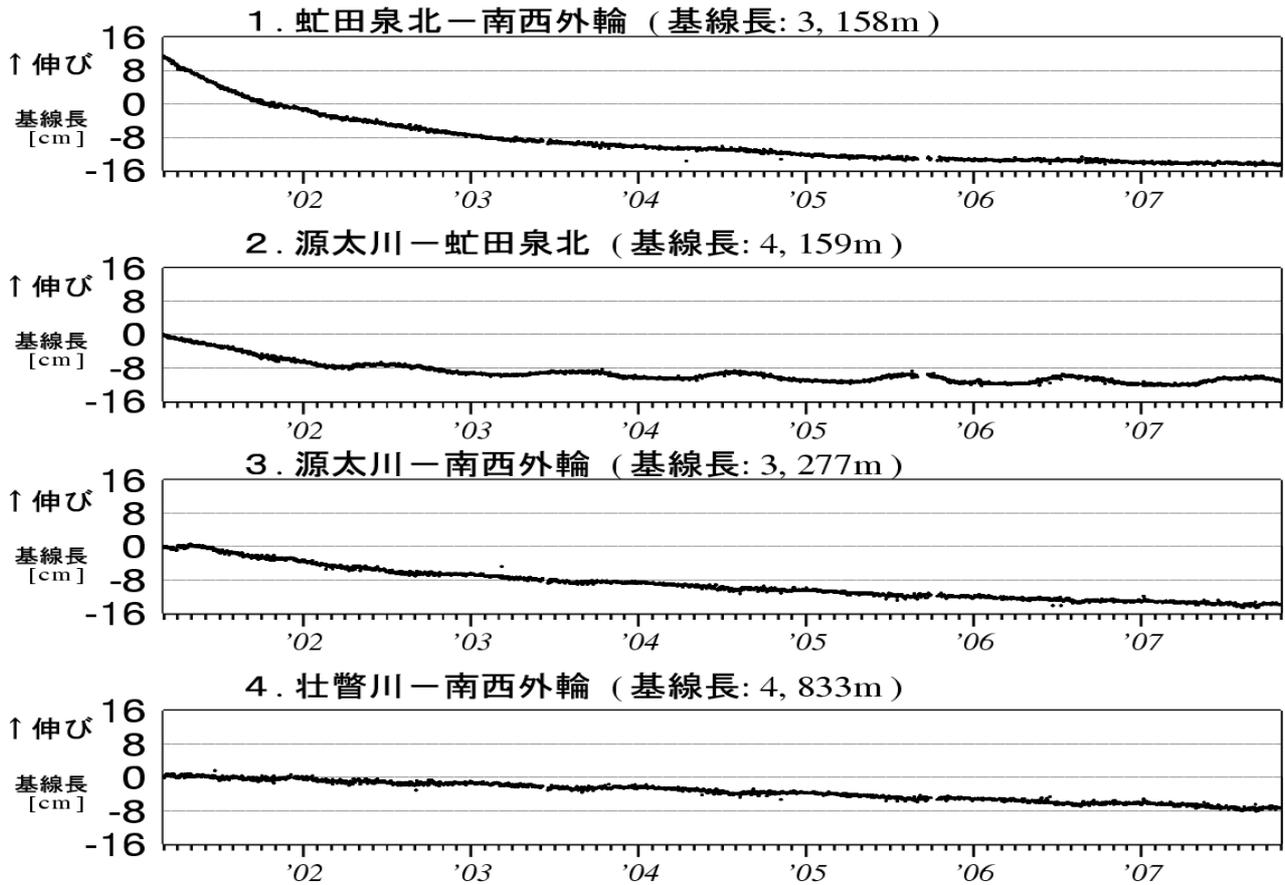


図 4 有珠山 GPS 連続観測による基線長変化 (2001 年 3 月～2007 年 10 月)  
 グラフの空白部分は欠測  
 図 4 の 1～4 は、図 5 の GPS 基線①～④に対応しています。

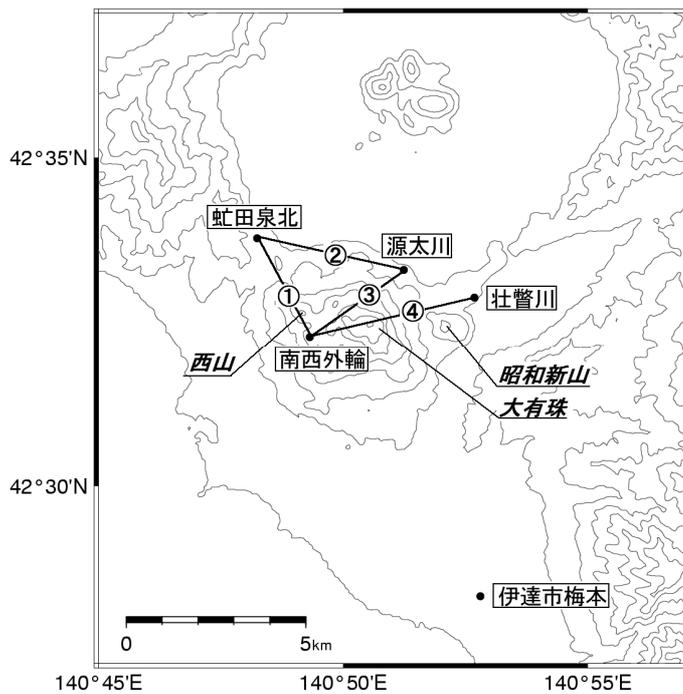


図 5 有珠山 GPS 連続観測点配置図